

事業所名

放課後等デイサービス みわん

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

8年

3月

1日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> ・学びや体験を通し、「健康な心」「健康な体」づくりを目指します。 ・「やりたい」「やってみたい」を育みます。 					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもにとって、「今必要なことは何?」「将来必要なことは何?」など、いろいろな場面で必要とされ、求められるような支援をします。 ・子どもにとって、第三の居場所「サードプレイス」となるよう、居心地の良い空間を提供します。 ・ストレングス支援を取り入れ、お子様のよいところや強みを伸ばしていきます。 					
営業時間		8時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服や靴の着脱、整理整頓の支援を行い、身辺自立を目指します。 ・来所時の検温や健康状態のチェックをし、健康状態の維持・改善を図ります。 ・調理体験等による食育と日常生活に困らない生活動作を身に付けます。 				<ul style="list-style-type: none"> ・ゼネラルスキルを高めます。 ・暑さ、寒さに強い体力づくりをします。 ・プランターによる野菜栽培を通して、食への興味・関心を育みます。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・体を動かすことの楽しさを知り、体力・筋力・持久力・バランス力を養います。 ・全身を大きく使う、粗大運動と握る・つまむなどの微細運動を通して、姿勢や運動動作の基本技能向上と体幹の強化を図ります。 ・感性の特性を評価し、過敏・鈍麻へ対応するとともに、生活しやすい環境等の調整を行います。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知や行動の手がかりとなる数・色・大小・形・空間・時間等の概念形成が習得できる支援を行います。 ・スケジュールの確認やタイムタイマーの活用により、見通しを持ち、次の行動への切り替えがスムーズに行えるよう支援します。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ソーシャルスキルトレーニングで状況に応じたコミュニケーション能力や判断、理解力の向上を図ります。 ・自分の考えを伝えたり、相手の気持ちを聞いたりする場を多く取り入れ、自他の気持ちに気づき、表現する機会をつくります。 ・個々の状態に応じた代替コミュニケーションツールを提案し、意思疎通が図れるよう支援します。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びを通じたルールや順番の理解、相手を思いやる気持ちを育み、社会に適應するために必要なスキル獲得を支援します。 ・自己の行動や感情に気付いたり、対処法を考えるなど、気持ちのコントロールやストレスの発散方法などを考え、支援します。 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・個別の連絡ノートを活用し、本人の様子を保護者と共有します。 ・保護者面談（適宜）を行い、相談に応じます。 ・保護者からの相談に応じて、関係機関を紹介し解決までの支援を行います。 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・進級や進学に向けて学校担当者等と情報共有を行います。 ・ライフステージごとの将来的な一般の子ども施策移行に向けた準備を支援します。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに関わる保健、医療機関、教育担当部署と連携して支援を進めます。 ・地域の活動やお祭りなどへ参加します。 		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・内部研修を実施し、関係者全体で受講します。 ・外部研修会へ積極的に参加します。 ・職員の資格取得への支援体制を構築し、資格の取得を推奨します。 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節に合わせたイベントの実施(桜まつり・BBQ・収穫・ハロウィン・クリスマス・雪あそびなど) ・戸外活動(市内・外の町探検、公園あそび、収穫体験など) 					